

令和 2（2020）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

外国語(英語)

(100 点満点)

以下の問いにすべて答えなさい。なお、問題ごとに別の解答用紙を使うこと。

問題 1 以下の文章を読んで問いに答えなさい。

出典 Marianne A. Larsen, “Chap. 1 New Thinking in Comparative Education: Editorial Introduction”, Marianne A. Larsen ed., *New Thinking in Comparative Education: Honouring Robert Cowen*, Rotterdam: Sense Publishers, 2010.

- 問1 下線部 1 は、「ポスト近代の理論家は近代化論者が提示した単線的かつ発展史観にもとづく時系列概念に対し、新たな概念（オールタナティブ）を提示している」とある。その具体例を本文中から抜き出して日本語で説明しなさい。
- 問2 下線部 2 に「グローバリゼーションは場所や所在地の重要性を力説する」とある。こうした考え方を背景に、本文の中で人文科学および社会科学領域において横断的に重視されるようになった概念とは何であると述べられているか、本文中から英単語 2 語を抜き出しなさい。
- 問3 下線部 3 を日本語に訳しなさい。

問題2 以下の文章を読んで問いに答えなさい。回答はすべて日本語で行いなさい。

出典：Gottfredson, L. S. (1999). The general intelligence factor. In Scientific American (Ed.) *The Scientific American Book of the Brain*. Lyons Press.

問1 二段落目を要約しなさい。

問2 下線部 a) と下線部 b)を訳しなさい。

問3 この文章における主張は何か。その説明と合わせて、あなたの意見も述べなさい。